

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表: 令和5年3月25日

アンケート期間: 令和5年1月7日～令和5年2月10日

事業所名 放課後等デイサービス MIRAIKU

保護者等数(児童数) 33名 回収数25名 割合76%

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	18	4	1	2	少しスペースが足りないと思います。 二部屋あり伸び伸び 過ごせてとてもいい です。	活動時、机を移動させる等スペースを活用して いきます。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	16	3	0	6	人手が足りないのかな? と思うことがあります。	行き届いた支援を行う ことができるよう、業務 の分掌、支援時の役 割について更に検討を してまいります。
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	11	8	0	6	階段の段差が高く、 幼い子が利用するのは 難しいと感じます。	低学年のお子さまは職 員と一緒に階段の昇 降を行うなど配慮して います。
適切な 支援の 提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画※ i が作成されているか	22	3	0	0	得意な事、苦手な事 を的確に言語化されて いてとても分かりやす いです。	今後も課題が客観的 に分析された計画書等 を作成してまいりたい と思います。
	5	活動プログラム※ ii が固定化しないよう工夫されているか	20	5	0	0		
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	10	2	1	12		今後もフードパントリー 事業を通じて、地域の 皆さまと交流を深める 機会を増加させたいと 思っております。
保護者 への 説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	22	3	0	0		
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	20	5	0	0	課題については情報 共有していないと思 います。 通所時の記録を写真 とコメント付きで見 れるのでよく理解で きます。	保護者の方との面談を 通じて、お子さまの課 題と向き合うよう職員 一丸となって取り組 みます。
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	21	3	0	1	困った事がある時は よく相談できており、 心が軽くなる話がで きて助かっています。	情報支援を密にしてま います。
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	14	5	0	6	定期的に懇親会が開 催されています。	定期的に関催させて頂 きたいと思います。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	16	4	0	5	コロナ対策について、 苦情以前に体制やス タッフさんの認識が 甘い感じがして心配 です。	コロナ対策も含めて、 事業所における安全・ 安心を旨とする運営 について、職員一丸と なって取り組みをして まいります。
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	20	4	1	0		

	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	21	3	0	1	業務に関する自己評価とは？保護者は、子どもに対する具体的なメリットが必要なだけです。	保護者の皆さまから、事業所運営に関するご意見をいただく中で、事業所が自ら自己点検を実施することにより、業務改善を図り、お子さまの成長支援につなげてまいります。
	14	個人情報に十分注意しているか	25	0	0	0	写真は顔を隠すようにして配慮が感じられます。	今後も個人情報に留意し取り扱ってまいります。
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	15	3	1	6	書面はあるが、現場ではどうなのか分かりません。	「起こらないかもしれない危機」を想定して、職員の話し合いを持っています。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	11	3	0	11	時々行なっていたいています。	法令上定められた訓練を実施しております。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	21	3	0	1	行き渋る事は一度もなく楽しく通っています。	お子さまが楽しみになる活動を今後も検討していきます。
	18	事業所の支援に満足しているか	19	5	0	1	もっと特性に合わせた専門的なことをガッツリさせる方が良いかもしれないと思います。	更に専門的な支援ができるよう職員が研鑽をしております。

※ i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

※ ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。